１０／５　校長室より №297

本校では、毎年２学期に「**いのちの学習**」を計画し、外部講師を招いて学年ごとに特別授業を行っています。今年度は、まず１年生が“正しい情報の選択と行動”をテーマにインターネットの安心･安全な使い方について学びました。

インターネットにひそむ危険には以下の６つがあるそうで、講話の中でその怖さと対処法を教えていただいたところです。

① ネット依存　　**② ネットいじめ**

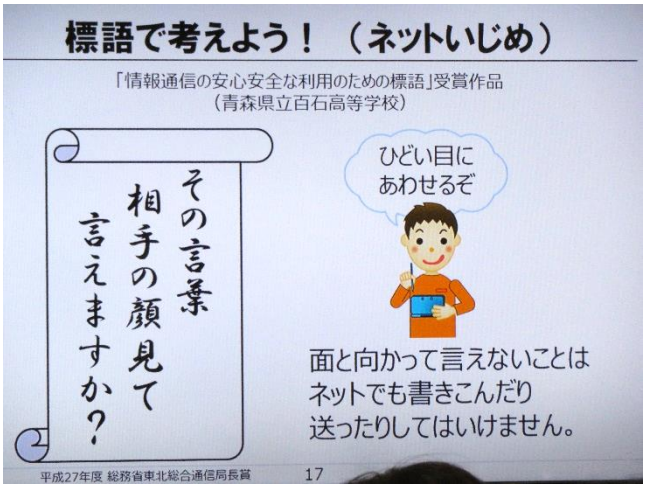
② 著作権・肖像権の侵害　　**④ 個人情報漏えい**

⑤ 誘い出し・なりすまし　　**⑥ ネット詐欺**

１年生諸君は、とても真剣に聞き入っていました。

今の子ども達は、生まれた時から身近にパソコンやネットがある環境です。スマホやタブレットの所持も低年齢化しています。ネットに関わって事件や事故に巻き込まれないよう、また、事件などを起こさないよう、ご家庭の中でも約束づくりと定期的な話し合い・確認を確実に行った上で、十分注意していただきたいと思います。

危険①ネット依存
eネットキャラバン
どうすればいい？
ルール作り
利用時間制限の設定
深刻な場合は専門家に相談
ルール
7


標語で考えよう！（ネットいじめ）
「情報通信の安心安全な利用のための標語」受賞作品
（青森県立百石高等学校）
その言葉
相手の顔見て
言えますか？
ひどい目にあわせるぞ
面と向かって言えないことは
ネットでも書きこんだり
送ったりしてはいけません。
平成27年度 総務省東北総合通信局長賞
17